

平成 23 年度 第 1 回 富士市食育推進会議の報告

平成 23 年 5 月 9 日（月）13：30～

富士市消防庁舎 5 階 第 1 会議室

文責：小櫛 和子

議 題

（1）報告事項

◆平成 22 年度食育推進事業実行委員会事業実績報告について

- ◇ 富士のふもとの大博覧会・・・食育啓発・富士山おむすび計画 PR
- ◇ 駅南朝市「食育キャンペーン」・・・おむすび無料配布・食育啓発展示
- ◇ 健康まつり・・・富士山おむすびコンテスト（グランプリ作品決定）
- ◇ 農林水産フェア・・・おむすび無料配布・食育啓発チラシの配布
- ◇ 環境フェア・・・食育クイズ・食育啓発展示・チラシの配布
- ◇ 学校給食展・・・富士山おむすび計画 PR・食育啓発チラシの配布
- ◇ まちづくりセンター等合同少年教育事業発表
・・・富士山おむすび計画 PR・食育啓発チラシの配布

◆平成 22 年度食育推進事業実行委員会事業収支報告について

（2）協議事項

◆平成 23 年度食育推進会議に関する事業計画

- ◇ 食育推進会議の本年度の方向性・・・富士山おむすび計画の施策の推進
「米を中心とした日本型食生活の推進」
「食事バランスガイドの活用」
- ◇ 食育推進実行委員会事業・・・富士山おむすびコンテスト・各種イベントへの出展
- ◇ 富士山おむすびコンテストの開催
- ◇ 平成 24 年度から、富士山おむすびを使った「食育をより多くの人に周知する」ための具体化
- ◇ 食育モデル地区事業

（大淵地区）	平成 21 年度から 23 年度まで
（田子の浦地区）	平成 23 年度から 24 年度まで
- ◇ 小中学生栄養調査・・・田子の浦小 5 約 160 人・中 1 約 180 人
及びその他中 1 約 260 人

◇ 食品関係事業所等ネットワーク化事業の推進

- 毎月 19 日の食育の日及び 6 月の食育月間を民間事業者と連携して PR していく。
- 連絡会のようなものを開催したいが、事業所が対応できるか？

◇ 食育推進計画 PR 事業

- 食育出前事業
- 各種イベントでの PR
- 富士山の日記念事業食育事業
- 食育推進全国大会への出展（6/18~19 三島市日本大学国際関係学部）

◆その他

行政各課における平成 22 年度計画評価・平成 23 年度実施計画について、各委員から文書で質問等が提出されたら、食育推進室が取りまとめて回答をもらい、推進会議で報告する。

田子の浦地区に対する全世帯対象の「食育アンケート」実施の具体的内容は、食育推進事業実行委員会にて検討し、実施する。

大淵地区での常葉大学との連携事業、アンケート調査の進捗状況は、実行委員会にて見守る。

▲食育推進会議副会長 合田氏（静岡県立大 食品栄養科学部教授）より、まとめ

「食育」の推進は、「日本人の食」が疎かになってきたから必要になった。

「富士山おむすび計画」でモデル地区を設定したのは、

1. 実際にどんな問題があるのか（課題）を見つける。
2. 問題を解決するためにはどうしたらよいかの方法（戦略）を見つける。

今回の小中学生対象の栄養調査は、将来の富士市を担う子ども達が、自分の食を自分で守り、将来健康で過ごすことができるように、栄養調査の結果を元に、自分の食べ方を家庭で一緒に考えるという、教育の現場で食育の理念を伝えるための戦略の一つです。

食育に対する理念を、色々な分野で共有して推進するために、その理念に基づいて東ねていくことが、食育推進室の役割と考えます。

静岡県立大学でも、優秀な管理栄養士をたくさん送りだしていますので、活用して下さい。